

令和元年5月27日

平成30年度

事業報告及び決算関係書



公益財団法人 愛知腎臓財団

目 次

I 平成30年度 事業報告

| | |
|--------------|----|
| 1 寄附金 | 1 |
| 2 賛助会員 | 1 |
| 3 腎臓病患者登録事業 | 3 |
| 4 調査・研究助成事業 | 5 |
| 5 臓器移植普及促進事業 | 7 |
| 6 法人関係 | 12 |

II 平成30年度 決算関係

| | |
|--------------|----|
| 貸借対照表 | 16 |
| 正味財産増減計算書 | 17 |
| 正味財産増減計算書内訳書 | 19 |
| 財務諸表に対する注記 | 20 |
| 財産目録 | 24 |

| | |
|-----------------|----|
| III 平成30年度 監査報告 | 26 |
|-----------------|----|

I 平成30年度 事業報告

1 寄附金

本財団事業推進のため、次のとおり寄附をいただきました。

| 年 月 日 | 寄 附 者 | 金 額 (円) |
|-------------|-------------|---------|
| 平成30年12月11日 | 東浦ライオンズクラブ | 6,666 |
| 平成30年12月26日 | 豊橋中ライオンズクラブ | 300,000 |

2 賛助会員

基盤強化を図るため未加入の関係機関に要請しました。

なお、現在の賛助会員は171施設・企業で、その内訳は次のとおりです。

(1) 透 析 施 設 144施設

| | | |
|--------------------------|---------------------------|-----------------------------|
| J C H O 中 京 病 院 | 成 田 記 念 病 院 | 大 雄 会 第 一 病 院 |
| 名 古 屋 大 学 医 学 部 附 属 病 院 | 豊 田 厚 生 病 院 | 新 生 会 第 一 病 院 |
| 安 城 更 生 病 院 | 名 鉄 病 院 | 中 部 ろ う さ い 病 院 |
| 守 山 友 愛 病 院 | 豊 橋 市 民 病 院 | 名 古 屋 市 立 大 学 病 院 |
| 増 子 記 念 病 院 | 西 尾 ク リ ニ ッ ク | 臨 港 病 院 |
| メ ディ カ ル サ テ ラ イ ト 名 古 屋 | 上 飯 田 ク リ ニ ッ ク | 城 北 ク リ ニ ッ ク |
| 知 立 ク リ ニ ッ ク | 西 本 病 院 中 京 厚 生 ク リ ニ ッ ク | 東 海 ク リ ニ ッ ク |
| 青 山 病 院 | 加 茂 ク リ ニ ッ ク | お お ぞ ね メ デ ィ カ ル ク リ ニ ッ ク |
| 天 野 記 念 ク リ ニ ッ ク | 蒲 郡 ク リ ニ ッ ク | 半 田 ク リ ニ ッ ク |
| 佐 藤 病 院 | 泰 玄 会 病 院 | 金 山 ク リ ニ ッ ク |
| 江 崎 外 科 内 科 | 名 古 屋 共 立 病 院 | 白 楊 会 病 院 |
| 藤 田 医 科 大 学 病 院 | 名 古 屋 第 二 赤 十 字 病 院 | 海 部 共 立 ク リ ニ ッ ク |
| 葵 セ ン ト ラ ル 病 院 | 大 同 病 院 | 名 古 屋 西 病 院 |
| 愛 知 医 科 大 学 病 院 | お お の 腎 泌 尿 器 科 | 春 日 井 ク リ ニ ッ ク |
| 刈 谷 中 央 ク リ ニ ッ ク | 名 古 屋 記 念 病 院 | 旭 労 災 病 院 |
| 常 滑 市 民 病 院 | 碧 南 ク リ ニ ッ ク | 小 牧 市 民 病 院 |

| | | |
|-------------|--------------------|----------------|
| すぎやま病院 | かわな病院 | 江南厚生病院 |
| 名古屋徳洲会総合病院 | はなのきクリニック | 多和田医院 |
| 名西クリニック | 十全クリニック | 小牧クリニック |
| 鳴海クリニック | 海南病院 | 東栄町国民健康保険東栄病院 |
| 吉祥会岡本医院本院 | 春日井市民病院 | 野村内科 |
| 成瀬泌尿器科 | ノア・今池クリニック | 本地ヶ原クリニック |
| 並木クリニック | 岡崎市民病院 | 名古屋東クリニック |
| クリニックつしま | 一宮市立木曾川市民病院 | みずのクリニック |
| 岡崎北クリニック | 愛知クリニック | 名古屋北クリニック |
| 稲沢クリニック | 三河クリニック | 杉石病院 |
| 第2しもざとクリニック | 茶臼山厚生病院 | 碧南市民病院 |
| 阿久比クリニック | トヨタ記念病院 | とよおかクリニック |
| 小林記念病院 | 樹クリニック | 明陽クリニック |
| 名古屋泌尿器科病院 | さとう病院 | 知多小嶋記念病院 |
| 豊橋メイッククリニック | 美浜クリニック | 新城市民病院 |
| 安城共立クリニック | 岩倉病院(メディカルサテライト岩倉) | 藤山台診療所 |
| 保見クリニック | 熱田クリニック | 偕行会セントラルクリニック |
| むつみ内科 | 半田市立半田病院 | 光寿会リハビリテーション病院 |
| 於大クリニック | 大府クリニック | 南生協病院 |
| 名古屋セントラル病院 | 大幸砂田橋クリニック | 碧海共立クリニック |
| 刈谷豊田総合病院東分院 | 東加茂クリニック | おけはざまクリニック |
| 東海知多クリニック | みずのクリニック水広分院 | 新栄クリニック |
| 日進クリニック | 五条川リハビリテーション病院 | 葵クリニック西岡崎 |
| 東郷春木クリニック | 高須病院 | 知多サザンクリニック |
| 豊田共立クリニック | 於大クリニック阿久比 | メディカルサテライト知多 |
| 坂下クリニック | 桃花台スマイルクリニック | 半田共立クリニック |
| 砂田橋クリニック | 半田東クリニック | 津島市民病院 |

| | | |
|--------------|-----------|----------------|
| おおしみず愛知クリニック | 名古屋栄クリニック | 増子クリニック 昂 |
| 宮川 医 院 | 名港共立クリニック | 偕行会リハビリテーション病院 |
| 八千代病院 | 済衆館病院 | 瀬戸共立クリニック |
| 光寿会春日井病院 | 日名透析クリニック | 平針記念クリニック |
| 偕行会城西病院 | ごきそ腎クリニック | 今池腎クリニック |

(2) 医療機器企業 11社

| | | |
|------------------------|-------------------|-------------|
| 泉工医科工業(株) | (株)ジェイ・エム・エス | ニプロ(株) |
| 日機装(株) | 東レ・メディカル(株) | テルモ(株) |
| バクスター(株) | トウルムホッホ・メディテック(株) | 旭化成メディカル(株) |
| ポストン・サイエンティフィックジャパン(株) | 帝人ファーマ(株) | |

(3) 医薬品企業 15社

| | | |
|-----------|-------------|------------|
| 田辺三菱製薬(株) | (株)スズケン | 第一三共(株) |
| 塩野義製薬(株) | 大日本住友製薬(株) | 大塚製薬(株) |
| 武田薬品工業(株) | 扶桑薬品工業(株) | 協和発酵キリン(株) |
| 中外製薬(株) | 小野薬品工業(株) | 大正富山医薬品(株) |
| 鳥居薬品(株) | キッセイ薬品工業(株) | 中北薬品(株) |

(4) その他 1社

日本会場設営(株)

3 腎臓病患者登録事業

(1) 腎不全に関する登録等

① 透析患者の登録

透析患者の発生、転院、死亡等については、その都度透析施設から届出を受けてその現状を登録カードに整理しました。

透析患者登録状況

| | 平成31年3月末 | 平成30年3月末 | 平成29年3月末 |
|---------|----------|----------|----------|
| 登録患者数 | 58,619 人 | 56,996 人 | 54,895 人 |
| 死亡者数 | 34,143 | 33,217 | 31,512 |
| 転院、その他数 | 5,600 | 5,450 | 5,180 |
| 透析患者数 | 18,876 | 18,329 | 18,203 |

② 透析患者への登録票等の交付

ア 透析患者に対して登録の際、血液浄化登録票を作成し、治療等の便宜を図るため、各施設を通じて患者に交付しました。 交付数 1,620枚

イ 献腎移植登録に対応できるように、透析機関等に「愛知県腎移植施設案内」を配布した。

(2) 組織適合性検査(HLA検査)等の実施

HLA検査等の実施

新規の献腎移植希望者に対して、HLA検査への助成など日本臓器移植ネットワークへの登録を支援しました。

| | |
|-------|------|
| 新規登録者 | 109人 |
|-------|------|

検査実施者数(県内在住者)

経費の一部(新規15,000円・継続15,000円)を助成

| 区分 | 平成30年度 | 平成29年度 | 平成28年度 |
|----|--------|--------|--------|
| 新規 | 109 件 | 120 件 | 88 件 |
| 継続 | —※1 | 654※2 | 1,147 |
| 計 | 109 | 774 | 1,235 |

※1 継続移植希望者への検査には助成していない。

※2 継続希望者全数ではなく、検査施設が認定した者を対象として実施。

4 調査・研究助成事業

(1) 腎不全に関する調査研究事業

① 慢性腎不全患者の実態調査

平成29年まで、透析医療施設からの患者の発生、転院、死亡届等に基づきデータを整備していましたが、平成30年は実施していません。

人工透析患者数（平成29年末）

| 患者数 | 男女別内訳 | | 施設、ベッド数 |
|---------|----------------|---------------|--------------|
| | 男性 | 女性 | |
| 18,237人 | 11,864人(65.1%) | 6,373人(34.9%) | 190施設、8,294台 |

② 移植予後調査

平成28年までに愛知県内で行われた腎臓移植(献腎・生体腎移植)の事例を、移植実施病院(12施設)に照会して調査していましたが、平成29年以降は実施していません。

移植数(件)

| 28年中の移植実施病院 | 平成28年 | | | 昭和47年～平成28年 累計 | | |
|-------------|-------|-----|-----|----------------|-------|-------|
| | 献腎 | 生体腎 | 計 | 献腎 | 生体腎 | 合計 |
| 8 | 15 | 175 | 190 | 1,030 | 2,538 | 3,568 |

③ 透析療法審査会

更生医療以外で行われる透析医療についても、各透析医療機関から透析導入時に患者発生届の提出を受け、愛知腎臓財団として導入時の審査を実施しました。

(2) 慢性腎臓病（CKD）対策について

慢性腎臓病対策の推進については、平成20年度に設置した慢性腎臓病対策協議会において、引き続き腎不全の抑制及び腎臓に関連する生活習慣病の予防を図るため、各専門部会を中心に活動を実施しました。

① 慢性腎臓病対策協議会の開催状況

日時 平成30年8月23日（火）

場所 愛知県東大手庁舎 地下1階 B103会議室

議題 ア 平成29年度各専門部会報告について

イ 平成30年度各専門部会の取り組みについて

② 各専門部会の状況

ア 普及啓発専門部会

普及啓発を図るため、各種研修会への講師派遣、資料提供等を積極的に行いました。また、平成31年3月9日（土）に世界腎臓デーイベントをSMB Cパーク栄で開催し、塩分チェック、お薬相談や医療相談を行うなど、県民に対して腎臓病に対する意識啓発を実施しました。

イ 疫学調査専門部会

愛知県内の市町村国保で行っている糖尿病性腎症重症化予防プログラムとの連携手法等について、引き続き検討しました。

ウ 小児CKD対策専門部会

平成20年度に愛知県教育委員会や愛知県医師会との協同により作成した「腎臓病学校検診マニュアル」の平成28年改訂版の普及に努めました。

また、マニュアル基準の有用性を確認するため、引き続き学校検尿有所見者の追跡調査を実施しました。さらに「一宮市における学校検尿事業の実態調査研究」の実施に向け、関係機関との連絡調整を行いました。

エ 臨床研究支援・診療連携専門部会

愛知県におけるかかりつけ医と腎臓専門医との診療連携のため、専門施設のリスト等の作成について検討しました。また、CKD患者に向けたシック・デイ対策を検討しました。

③ 腎不全に関する研究助成事業について

県内の研究グループから応募のあった腎不全に関する研究テーマについて、財団の専門委員会及び小委員会において審査の上、平成30年8月20日（月）に愛知県東大手庁舎5階501会議室において授与式を行い助成金総額400万円を交付しました。（*研究助成一覧は14～15頁に掲載）

| 年 度 | 平成30年度 | 平成29年度 | 平成28年度 | 昭和47年度～平成27年度 |
|------|--------|--------|--------|---------------|
| 応募件数 | 28件 | 28件 | 25件 | — |
| 採択件数 | 16件 | 16件 | 18件 | 1,061件 |

なお、平成29年度助成を受けて実施された研究課題16題について、研究発表会を開催するとともに、報告書を作成し配布しました。

日 時 平成30年6月16日(土) 午前9時30分～

場 所 ウィルあいち 3階 会議室4

参加者 39名

5 臓器移植普及促進事業

(1) 腎臓提供申込者の登録管理

各種イベントにおいて広報活動を積極的に展開するとともに、献血ルームタワーズ20、ウィルあいち、県民生活プラザ、名古屋市市政資料館、生涯学習推進センター、県・市図書館等の協力を得て、広く一般県民を対象に「臓器提供意思表示カード」を配布すると共に意思表示啓発に努めました。また、県教育委員会に働きかけ県内の高等学校、看護専門学校へ臓器移植を題材に「いのちの教育」と題し出張授業の案内を行い、16校に出張授業を実施しました。

また、昭和58年からはライオンズクラブ国際協会334-A地区（愛知県域）の積極的な協力を得て、リーフレット「愛と命のリレー」及び腎臓提供申込ハガキを配布し、次のとおり登録申込がありました。

| 平成30年度登録申込者数 | 平成29年度登録申込者数 |
|--------------|--------------|
| 214人 | 184人 |

① 普及啓発事業

ア 普及啓発

○ 平成30年度健康増進月間特別事業「あいち県民健康祭」に参加

例年のとおり平成30年9月15日(土)及び9月16日(日)の2日間にわたり愛知県及び(公財)愛知県健康づくり振興事業団等が主催する「あいち県民健康

祭」事業に積極的に協賛し、「とっておき健康情報展」に参画して、関係病院の管理栄養士(16名)、患者、腎移植患者会及び愛腎協の協力を得て、血圧測定を含む塩分チェックコーナーの設置、普及啓発ポスターに係るデザインの来場者投票を行い、一般県民に対して臓器提供の理解と協力を訴えました。

また、両日医師(2名)の協力を得て腎臓病医師相談コーナーを開設しました。結果は次のとおりでした。

| | |
|--------|------|
| 塩分チェック | 被相談者 |
| 305人 | 37人 |

・臓器移植普及推進月間普及啓発ポスターの制作・展示

財団オリジナルポスターの作成にあたり、応募のあった32名の作品を財団関係者による審査を経て優秀作品3点を選出し、あいち県民健康祭での来場者投票(225名)により、優秀作品3点の中から最優秀作品を選出しました。

なお、最優秀作品は、愛知県庁地下連絡通路(10月1日～10月31日)、愛知県自治センター内県民相談・情報センター(10月1日～10月12日)に展示して、多くの人々に見ていただき臓器移植への理解を訴えました。

○ 第34回移植者キックベースボール大会

臓器移植を受け、現在は社会復帰をして通常の生活を営んでいる移植者の方の体力の向上と相互の親睦を図るため、平成30年10月28日(日)に名古屋市守山区の三菱電機(株)名古屋製作所グラウンドにおいて移植病院12施設で構成された4チームの団体戦でスポーツ大会を開催しました。

なお、平成30年度の担当は名古屋第二赤十字病院と患者会で、移植者及び医師、看護師並びに患者家族延べ200人の参加を得て開催しました。

○ 街頭キャンペーン

平成30年10月7日(日)を中心に県内16か所において、愛知県腎臓病協議会が主催した第38回全国一斉臓器提供街頭キャンペーンに協力参加しました。これらの活

動には、各病院の透析患者及び移植者並びに医療スタッフ及びボランティアの方々が参加して普及啓発を行いました。

| | |
|------------|--------|
| パンフレット | 9,500枚 |
| ポケットティッシュ | 9,500個 |
| OPP袋(透明封筒) | 5,000枚 |
| 花の種 | 2,800個 |
| 風船セット | 500個 |

また、臓器移植普及月間に、移植医療のシンボルであるグリーンリボンを広く周知するため、名古屋テレビ塔をグリーンにライトアップし、普及啓発に努めました。

ライトアップ期間 平成30年10月20日(土)～10月21日(日)の2日間
点灯時間は、日没から24時まで

イ 腎移植普及推進委員会

移植病院の医師及び移植者代表などの委員で構成する腎移植普及推進委員会を開催して普及啓発事業について協議するとともに事業の細部を決める実行委員会を開催しました。

○ 腎移植普及推進委員会（委員長 絹川常郎）

日 時 平成30年7月25日(水) 午後5時～

場 所 愛知県東大手庁舎 5階 501会議室

協議事項 (1) 今年度の活動計画について

- ① あいち県民健康祭への参画について
- ② 腎移植者スポーツ大会の企画及び懇親会について
- ③ 全国一斉臓器提供街頭キャンペーンについて

(2) その他

○ 実行委員会

- ・あいち県民健康祭実行委員会 平成30年8月21日(火) 午後5時00分～
- ・移植者スポーツ大会実行委員会 平成30年8月21日(火) 午後5時30分～

(2) 腎臓移植促進事業について

① 腎臓移植推進員及び臓器移植連絡調整者の活動事業

ア 東海北陸ブロックコーディネーター定期連絡会に参加しました。(2回)

イ 愛知県病院開発プログラム

献腎提供の促進を図るため藤田医科大学病院始め18協力病院を訪問し、院内体制整備の推進について協力依頼をしました。

ウ 都道府県臓器移植推進組織協議会総会(旧全国腎バンク連絡協議会)

平成30年11月5日(月)に東京都において開催された総会に出席しました。

② 移植病院協力病院連絡協議会

平成31年3月19日(火)に意見交換会を開催しました。

③ 献腎移植の状況

ア 腎臓提供者数(人)

| 提 供 施 設 | H30年度 | H29年度 | H28年度 |
|-------------------|-------|-------|-------|
| 名古屋第二赤十字病院 | | | 1 |
| 藤田医科大学病院 | 1 | 3 | 2 |
| 岡崎市民病院 | 1 | 1 | 2 |
| JCHO中京病院 | 1 | 1 | |
| 愛知医科大学病院 | | 2 | |
| 小牧市民病院 | | 1 | |
| 豊橋市民病院 | 1 | | |
| 名古屋セントラル病院 | | | 1 |
| 名古屋掖済会病院 | 3 | | |
| 名古屋医療センター | 1 | | |
| 半田市立半田病院 | 1 | | |
| 総合病院南生協病院 | 1 | | |
| 公立西知多総合病院 | 1 | | |
| そ の 他 (県 外 施 設) | 13 | 6 | 4 |
| 合 計 | 24 | 14 | 10 |

イ 移植件数（件）

| 移 植 施 設 | H30年度 | H29年度 | H28年度 |
|--------------|-------|-------|-------|
| JCHO中京病院 | 8 | | 1 |
| 名古屋第二赤十字病院 | 9 | 4 | 4 |
| 豊橋市民病院 | 2 | 3 | |
| 名古屋大学医学部附属病院 | | 1 | |
| 藤田医科大学病院 | 13 | 11 | 7 |
| 小牧市民病院 | 1 | | 1 |
| 岡崎市民病院 | 1 | | |
| 愛知医科大学病院 | 1 | 1 | |
| 計 | 35 | 20 | 13 |

ウ 提供協力者に対する助成

腎臓を提供された9病院に対し、協力助成金を交付しました。

④ 臓器移植対策推進功労者の厚生労働大臣感謝状受賞

第20回臓器移植推進国民大会開催時（平成30年10月7日（日）同志社大学・寒梅館（京都市））に受賞

（個人）愛知医科大学 外科学講座（腎移植外科）教授 小林孝彰先生

(3) 多臓器移植に対する取り組み

① 「臓器提供意思表示カード」の普及

各医療施設及び医療団体並びに各種イベントにおいて、臓器提供意思決定のための表示カードを配布し、臓器移植の普及に努めました。

② 施設内移植情報担当者の研修会

平成30年度は知事から30病院127人に委嘱されましたが、移植に係る課題等について日本臓器移植ネットワークとともに4回研修会を実施しました。また、愛知県・岐阜県・三重県合同新任者研修を開催しました。

日 時 平成30年7月10日（火）10時～16時

場 所 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）12階 1204会議室

③ 臓器提供推進委員会等の開催

臓器提供体制の整備を図るため、臓器移植の関係者や有識者等を含めた委員会を設置し、臓器提供の活性化を図るための検討を行った。

○ 臓器提供推進委員会(委員長 絹川常郎)

日 時 平成30年10月3日(水) 午後4時から

場 所 愛知県東大手庁舎 5階 501会議室

議 題 (1) 平成29年度の委員会報告

(2) 平成30年度の活動について

6 法人関係

(1) 理事会及び評議員会

理事会 平成30年5月23日及び平成31年3月19日の2回開催

・平成29年度事業報告・決算(案)及び平成31年度収支予算・事業計画(案)等の審議を行った。

評議員会 平成30年6月28日開催

・平成29年度事業報告及び決算(案)等について審議を行った。

(2) 専門委員会

第1回 日 時 平成30年7月18日(水) 午後5時～

場 所 愛知県東大手庁舎 5階 501会議室

(※小委員会 同日午後4時から503会議室で開催)

議 題 1 平成30年度研究助成について

ア 研究助成課題及び助成額について

イ 研究助成授与式について

ウ 研究助成発表会について

2 感謝状の文言変更について

| | | |
|-----|----|---|
| 第2回 | 日時 | 平成31年3月4日(月) 午後4時～ |
| | 場所 | 愛知県東大手庁舎 地下1階 B103会議室 |
| | 議題 | 1 平成31年度研究助成要領(案)について 2 平成31年度事業計画及び収支予算(案)について 3 専門委員会及び小委員会の委員の再任について |

(3) 新体制移行プロジェクトチーム(委員長 絹川常郎)

時代に合った財団の効果的な事業運営を図るため、会長の諮問機関として設置し、平成31年1月24日(木)に第1回の会議を開催しました。

(4) 団体及び研究会に対する助成及び支援

① 愛知県腎臓病協議会に対する助成

愛知県腎臓病協議会が平成30年10月7日(日)に名古屋駅前始め県内16か所で開催した第38回全国一斉臓器提供街頭キャンペーンにパンフレット、ポケットティッシュ等の配布用品を支給しました。

② 東海透析研究会に対する支援

人工透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績の向上を図るため、平成31年3月23日(土)に愛知県産業労働センターで開催された講演会(第98回)に事業支援を行いました。なお、平成30年9月30日(日)にナディアパークで開催予定の第97回東海透析研究会の研究発表会は、台風接近により中止となりました。

③ 東海CAPD看護研究会に対する事業支援

CAPD導入施設において、情報交換及び研究発表等により看護実務に取り組んでいる研究会への事業支援を行いました。

④ 東海腹膜透析研究会に対する事業支援

腹膜透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績向上を図るため、平成30年7月8日(日)に愛知県産業労働センターで開催された第11回市民公開講座、及び平成31年2月17日(日)に愛知県産業労働センターで開催された特別講演に事業支援を行いました。

平成30年度 公益財団法人愛知腎臓財団研究助成一覧表

| 番号 | 研究グループ | 代表者名 | 研究課題 | 助成額 (千円) |
|----|------------------------------------|--------|--|-------------|
| 1 | 藤田医科大学 医学部腎内科学 | 古志 衣里 | 活性型ビタミン D と炭酸ランタンとの併用が血清 FGF23 濃度に与える影響に関する研究 | 250 |
| 2 | 藤田医科大学大学院 保健学研究科 | 齋藤 優太 | 血液浄化療法によるアルツハイマー病治療・予防システムの創製:二重濾過膜血漿交換療法(DFPP)による血中アミロイドβ蛋白オリゴマの濃度変化把握と血中分子量の検討 | 150 |
| 3 | 藤田医科大学 疾患モデル教育研究施設 | 長尾 静子 | 慢性腎臓病に移行する機序の解明と治療に向けた研究 | 300 |
| 4 | 藤田医科大学 研究支援推進センター 学術研究推進室 | 中嶋 和紀 | ADPKD に対する単糖代謝阻害剤の薬効検証 | 400 |
| 5 | 藤田医科大学 医学部腎内科学 | 松下 祥子 | IgA 腎症における組織沈着 IgA の糖鎖解析 | 250 |
| 6 | 名古屋市立大学大学院 医学研究科腎・泌尿器科学分野 | 田中 勇太郎 | 腎結石の構造解析による形成機序解明と予防法の開発 | 250 |
| 7 | 名城大学 薬学部薬効解析学 | 西本 将吾 | iPS 細胞より分化させたエリスロポエチン産生細胞の大量培養を目指した基盤的研究 | 150 |
| 8 | 至学館大学 栄養科学部 栄養科学科 | 井上 啓子 | 加工食品・惣菜に含まれるリン量の測定及び調理方法別によるリン変化量について | 150 |
| 9 | 愛知医科大学 医学部解剖学講座 | 畑山 直之 | 心停止ドナー腎の障害を軽減させる新たな方法の確立 | 400 |
| 10 | 愛知医科大学 医学部腎疾患・移植免疫学寄附講座 | 三輪 祐子 | 腎移植後の BK ウイルス再活性化と de novo DSA 産生との関連性 -メカニズム解析におけるグラフト長期生着への試み- | 150 |
| 11 | 名古屋大学大学院 医学系研究科病態内科学 講座腎臓内科学 | 岡崎 雅樹 | 包括的腎代替療法レジストリー研究 (RRTR:Integrated Renal Replacement Therapy Registry) | 150 |
| 12 | 名古屋大学大学院 医学系研究科病態内科学 講座腎臓内科学 | 田中 まりえ | 急性腎障害における死細胞センサー Mincle の病態生理的意義の解明と医学応用 | 300 |
| 13 | 名古屋大学大学院 医学系研究科病態内科学 講座腎臓内科学 | 唐澤 宗稔 | 難治性腎疾患に対するヒト脂肪由来間葉系幹細胞の実用化研究 | 300 |

| | | | | |
|-----|------------------------------------|-------|---|-------|
| 14 | 名古屋大学大学院 医学系研究科病態内科学 講座腎臓内科学 | 福井 聡介 | 真菌性腹膜炎患者の腹膜組織における補 体制御因子、補体活性化産物の解析 | 150 |
| 15 | 名古屋大学大学院 医学系研究科病態内科学 講座腎臓内科学 | 湊口 俊 | 腎線維化、およびレニン-アンジオテン シン系における Meflin の役割の解明 | 400 |
| 16 | 名古屋大学大学院 医学系研究科病態内科学 講座腎臓内科学 | 龍華 章裕 | 高脂肪食および絶食時における CD147/Bsgの代謝における役割の解明 | 250 |
| 合 計 | | | | 4,000 |

II 平成30年度 決算関係

平成30年度 貸借対照表

公益財団法人 愛知腎臓財団

平成31年3月31日現在

(単位：円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|---------------|--------------|--------------|--------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 23,051,783 | 12,246,349 | 10,805,434 |
| 未収金 | 6,631,132 | 11,766,163 | △ 5,135,031 |
| 流動資産合計 | 29,682,915 | 24,012,512 | 5,670,403 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1)基本財産 | | | |
| 定期預金 | 25,000,000 | 15,000,000 | 10,000,000 |
| 投資有価証券 | 50,000,000 | 60,000,000 | △ 10,000,000 |
| 基本財産合計 | 75,000,000 | 75,000,000 | 0 |
| (2)特定資産 | | | |
| 退職給付引当資産 | 779,849 | 1,761,750 | △ 981,901 |
| 特定資産合計 | 779,849 | 1,761,750 | △ 981,901 |
| (3)その他固定資産 | | | |
| 什器備品 | 459,769 | 605,728 | △ 145,959 |
| その他固定資産合計 | 459,769 | 605,728 | △ 145,959 |
| 固定資産合計 | 76,239,618 | 77,367,478 | △ 1,127,860 |
| 資産合計 | 105,922,533 | 101,379,990 | 4,542,543 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 未払費用 | 486,729 | 425,020 | 61,709 |
| 預り金 | 533,385 | 382,737 | 150,648 |
| 流動負債合計 | 1,020,114 | 807,757 | 212,357 |
| 2. 固定負債 | | | |
| 退職給付引当金 | 779,849 | 1,761,750 | △ 981,901 |
| 固定負債合計 | 779,849 | 1,761,750 | △ 981,901 |
| 負債合計 | 1,799,963 | 2,569,507 | △ 769,544 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1. 指定正味財産 | | | |
| 2. 一般正味財産 | 104,122,570 | 98,810,483 | 5,312,087 |
| (うち基本財産への充当額) | (75,000,000) | (75,000,000) | (0) |
| 正味財産合計 | 104,122,570 | 98,810,483 | 5,312,087 |
| 負債及び正味財産合計 | 105,922,533 | 101,379,990 | 4,542,543 |

平成30年度 正味財産増減計算書

公益財団法人 愛知腎臓財団

平成30年4月1日 から平成31年3月31日 まで

(単位：円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|--------------|------------|------------|-------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| ① 基本財産運用益 | | | |
| 基本財産受取利息 | 66,237 | 65,050 | 1,187 |
| ② 受取会費 | | | |
| 賛助会員受取会費 | 24,200,000 | 23,349,676 | 850,324 |
| ③ 事業収益 | | | |
| 受取県委託料 | 476,000 | 604,000 | △ 128,000 |
| ④ 受取補助金等 | | | |
| 受取県費補助金 | 16,050,000 | 16,050,000 | 0 |
| 受取名古屋市補助金 | 5,392,000 | 6,748,000 | △ 1,356,000 |
| 受取移植ネット助成金 | 2,987,453 | 1,796,915 | 1,190,538 |
| 受取補助金等計 | 24,429,453 | 24,594,915 | △ 165,462 |
| ⑤ 受取寄附金 | | | |
| 受取寄附金 | 306,666 | 7,666 | 299,000 |
| ⑥ 雑収益 | | | |
| 受取利息 | 293 | 403 | △ 110 |
| 経常収益計 | 49,478,649 | 48,621,710 | 856,939 |
| (2) 経常費用 | | | |
| ① 事業費 | | | |
| 給料手当 | 22,710,169 | 17,907,546 | 4,802,623 |
| 福利厚生費 | 3,566,163 | 2,777,860 | 788,303 |
| 旅費交通費 | 1,483,675 | 922,210 | 561,465 |
| 通信運搬費 | 833,161 | 804,148 | 29,013 |
| 減価償却費 | 145,959 | 201,082 | △ 55,123 |
| 消耗什器備品費 | 111,972 | 84,303 | 27,669 |
| 消耗品費 | 1,543,568 | 2,057,191 | △ 513,623 |
| 印刷製本費 | 2,286,364 | 1,689,660 | 596,704 |
| 賃借料 | 571,566 | 738,485 | △ 166,919 |
| 保険料 | 11,100 | 15,000 | △ 3,900 |
| 諸謝金 | 223,507 | 251,370 | △ 27,863 |
| 支払負担金 | 255,000 | 270,000 | △ 15,000 |
| 支払助成金 | 6,427,200 | 15,804,580 | △ 9,377,380 |
| 委託費 | 1,197,362 | 900,000 | 297,362 |
| 雑費 | 23,000 | 0 | 23,000 |
| 事業費計 | 41,389,766 | 44,423,435 | △ 3,033,669 |
| ② 管理費 | | | |

| | | | |
|-----------------|-------------|------------|-------------|
| 役員報酬 | 579,088 | 567,952 | 11,136 |
| 給料手当 | 0 | 741,816 | △ 741,816 |
| 福利厚生費 | 0 | 179,414 | △ 179,414 |
| 会議費 | 9,471 | 100,431 | △ 90,960 |
| 旅費交通費 | 188,850 | 131,940 | 56,910 |
| 通信運搬費 | 220,126 | 269,641 | △ 49,515 |
| 減価償却費 | 0 | 49,977 | △ 49,977 |
| 消耗什器備品費 | 162,000 | 0 | 162,000 |
| 消耗品費 | 81,976 | 7,977 | 73,999 |
| 印刷製本費 | 140,853 | 82,620 | 58,233 |
| 賃借料 | 338,080 | 148,387 | 189,693 |
| 諸謝金 | 194,400 | 0 | 194,400 |
| 支払負担金 | 170,440 | 165,440 | 5,000 |
| 委託費 | 536,598 | 1,087,938 | △ 551,340 |
| 雑費 | 154,914 | 111,724 | 43,190 |
| 管理費計 | 2,776,796 | 3,645,257 | △ 868,461 |
| 経常費用計 | 44,166,562 | 48,068,692 | △ 3,902,130 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | 5,312,087 | 553,018 | 4,759,069 |
| 当期経常増減額 | 5,312,087 | 553,018 | 4,759,069 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | 5,312,087 | 553,018 | 4,759,069 |
| 当期一般正味財産増減額 | 5,312,087 | 553,018 | 4,759,069 |
| 一般正味財産期首残高 | 98,810,483 | 98,257,465 | 553,018 |
| 一般正味財産期末残高 | 104,122,570 | 98,810,483 | 5,312,087 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | 104,122,570 | 98,810,483 | 5,312,087 |

平成30年度 正味財産増減計算書内訳表

公益財団法人 愛知腎臓財団

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 公益目的事業会計 | | | | | 法人会計 | 内部取引 等消去 | 合計 |
|-------------------|--------------|---------------|----------------|-------------|-------------|-----------|-------------|-------------|
| | 登録管理事業 | 調査・研究 助成事業 | 臓器移植 普及促進事業 | 共通事業 | 小計 | | | |
| I 一般正味財産増減の部 | | | | | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | | | | | |
| 基本財産運用益 | | | | | | | | |
| 基本財産受取利息 | 0 | 0 | 0 | 66,237 | 66,237 | 0 | 0 | 66,237 |
| 受取会費 | | | | | | | | |
| 賛助会員受取会費 | 0 | 0 | 0 | 20,000,000 | 20,000,000 | 4,200,000 | 0 | 24,200,000 |
| 事業収益 | | | | | | | | |
| 受取県委託料 | 0 | 476,000 | 0 | 0 | 476,000 | 0 | 0 | 476,000 |
| 受取補助金等 | | | | | | | | |
| 受取県費補助金 | 0 | 0 | 4,310,000 | 11,740,000 | 16,050,000 | 0 | 0 | 16,050,000 |
| 受取名古屋市補助金 | 0 | 0 | 0 | 5,392,000 | 5,392,000 | 0 | 0 | 5,392,000 |
| 受取移植ネット助成金 | 0 | 0 | 2,987,453 | 0 | 2,987,453 | 0 | 0 | 2,987,453 |
| 受取補助金等計 | 0 | 0 | 7,297,453 | 17,132,000 | 24,429,453 | 0 | 0 | 24,429,453 |
| 受取寄附金 | | | | | | | | |
| 受取寄附金 | 0 | 0 | 0 | 306,666 | 306,666 | 0 | 0 | 306,666 |
| 雑収益 | | | | | | | | |
| 受取利息 | 0 | 0 | 0 | 293 | 293 | 0 | 0 | 293 |
| 経常収益計 | 0 | 476,000 | 7,297,453 | 37,505,196 | 45,278,649 | 4,200,000 | 0 | 49,478,649 |
| (2) 経常費用 | | | | | | | | |
| 事業費 | | | | | | | | |
| 給料手当 | 9,844,269 | 0 | 12,865,900 | 0 | 22,710,169 | 0 | 0 | 22,710,169 |
| 福利厚生費 | 1,556,191 | 0 | 2,009,972 | 0 | 3,566,163 | 0 | 0 | 3,566,163 |
| 旅費交通費 | 10,520 | 151,260 | 1,321,895 | 0 | 1,483,675 | 0 | 0 | 1,483,675 |
| 通信運搬費 | 560,772 | 51,983 | 220,406 | 0 | 833,161 | 0 | 0 | 833,161 |
| 減価償却費 | 145,959 | 0 | 0 | 0 | 145,959 | 0 | 0 | 145,959 |
| 消耗什器備品費 | 108,360 | 0 | 3,612 | 0 | 111,972 | 0 | 0 | 111,972 |
| 消耗品費 | 425,755 | 146,048 | 971,765 | 0 | 1,543,568 | 0 | 0 | 1,543,568 |
| 印刷製本費 | 365,040 | 527,040 | 1,394,284 | 0 | 2,286,364 | 0 | 0 | 2,286,364 |
| 賃借料 | 18,403 | 38,219 | 514,944 | 0 | 571,566 | 0 | 0 | 571,566 |
| 保険料 | 0 | 0 | 11,100 | 0 | 11,100 | 0 | 0 | 11,100 |
| 諸謝金 | 0 | 0 | 223,507 | 0 | 223,507 | 0 | 0 | 223,507 |
| 支払負担金 | 155,000 | 0 | 100,000 | 0 | 255,000 | 0 | 0 | 255,000 |
| 支払助成金 | 1,635,000 | 4,000,000 | 792,200 | 0 | 6,427,200 | 0 | 0 | 6,427,200 |
| 委託費 | 0 | 1,100,000 | 97,362 | 0 | 1,197,362 | 0 | 0 | 1,197,362 |
| 雑費 | 0 | 0 | 23,000 | 0 | 23,000 | 0 | 0 | 23,000 |
| 事業費計 | 14,825,269 | 6,014,550 | 20,549,947 | 0 | 41,389,766 | 0 | 0 | 41,389,766 |
| 管理費 | | | | | | | | |
| 役員報酬 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 579,088 | 0 | 579,088 |
| 会議費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9,471 | 0 | 9,471 |
| 旅費交通費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 188,850 | 0 | 188,850 |
| 通信運搬費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 220,126 | 0 | 220,126 |
| 消耗什器備品費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 162,000 | 0 | 162,000 |
| 消耗品費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 81,976 | 0 | 81,976 |
| 印刷製本費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 140,853 | 0 | 140,853 |
| 賃借料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 338,080 | 0 | 338,080 |
| 諸謝金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 194,400 | 0 | 194,400 |
| 支払負担金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 170,440 | 0 | 170,440 |
| 委託費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 536,598 | 0 | 536,598 |
| 雑費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 154,914 | 0 | 154,914 |
| 管理費計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,776,796 | 0 | 2,776,796 |
| 経常費用計 | 14,825,269 | 6,014,550 | 20,549,947 | 0 | 41,389,766 | 2,776,796 | 0 | 44,166,562 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | △ 14,825,269 | △ 5,538,550 | △ 13,252,494 | 37,505,196 | 3,888,883 | 1,423,204 | 0 | 5,312,087 |
| 当期経常増減額 | △ 14,825,269 | △ 5,538,550 | △ 13,252,494 | 37,505,196 | 3,888,883 | 1,423,204 | 0 | 5,312,087 |
| 2. 経常外増減の部 | | | | | | | | |
| (1) 経常外収益 | | | | | | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | | | | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 他会計振替前当期一般正味財産増減額 | △ 14,825,269 | △ 5,538,550 | △ 13,252,494 | 37,505,196 | 3,888,883 | 1,423,204 | 0 | 5,312,087 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | △ 14,825,269 | △ 5,538,550 | △ 13,252,494 | 37,505,196 | 3,888,883 | 1,423,204 | 0 | 5,312,087 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 14,825,269 | △ 5,538,550 | △ 13,252,494 | 37,505,196 | 3,888,883 | 1,423,204 | 0 | 5,312,087 |
| 一般正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 | 98,810,483 | 98,810,483 | 0 | 0 | 98,810,483 |
| 一般正味財産期末残高 | △ 14,825,269 | △ 5,538,550 | △ 13,252,494 | 136,315,679 | 102,699,366 | 1,423,204 | 0 | 104,122,570 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | | | | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | △ 14,825,269 | △ 5,538,550 | △ 13,252,494 | 136,315,679 | 102,699,366 | 1,423,204 | 0 | 104,122,570 |

財務諸表に対する注記

平成30年度（2018年度）
公益財団法人愛知腎臓財団

1 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 取得価額によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|--------------------|------------|------------|------------|------------|
| 基本財産 | | | | |
| 有価証券(なごやか市民債) | 50,000,000 | 0 | 0 | 50,000,000 |
| 有価証券(あい知県民債) | 10,000,000 | 0 | 10,000,000 | 0 |
| 定期預金 | 15,000,000 | 10,000,000 | 0 | 25,000,000 |
| 小 計 | 75,000,000 | 10,000,000 | 10,000,000 | 75,000,000 |
| 特定資産 | | | | |
| 退職給付引当資産 (定期預金) | 1,761,750 | 0 | 981,901 | 779,849 |
| 小 計 | 1,761,750 | 0 | 981,901 | 779,849 |
| 合 計 | 76,761,750 | 10,000,000 | 10,981,901 | 75,779,849 |

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目 | 当期末残高 | (うち指定正 味財産から の充当額) | (うち一般正 味財産から の充当額) | (うち負債 に対応する 額) |
|--------------------|------------|--------------------------|--------------------------|----------------------|
| 基本財産 | | | | |
| 有価証券(なごやか市民債) | 50,000,000 | (0) | (50,000,000) | — |
| 有価証券(あい知県民債) | 0 | (0) | (0) | — |
| 定期預金 | 25,000,000 | (0) | (25,000,000) | — |
| 小 計 | 75,000,000 | (0) | (75,000,000) | — |
| 特定資産 | | | | |
| 退職給付引当資産 (定期預金) | 779,849 | (0) | (0) | (779,849) |
| 小 計 | 779,849 | (0) | (0) | (779,849) |
| 合 計 | 75,779,849 | (0) | (75,000,000) | (779,849) |

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目 | 取得価額 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
|---------|-----------|---------|---------|
| 什 器 備 品 | 1,037,068 | 577,299 | 459,769 |
| 合 計 | 1,037,068 | 577,299 | 459,769 |

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

| 種類及び銘柄 | 帳簿価額 | 時 価 | 評価損益 |
|-----------------|------------|------------|----------|
| 投資有価証券(なごやか市民債) | 50,000,000 | 49,763,600 | △236,400 |
| 合 計 | 50,000,000 | 49,763,600 | △236,400 |

満期保有目的の為、購入時の取得価額で計上しており、時価評価による損益計上は行っていない。

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 補助金等の名称 | 交付者 | 前 期 末残高 | 当 期 増 加 額 | 当 期 減 少 額 | 当期末 残 高 | 貸借対 照表上 の記載 区分 |
|----------|--------------|------------|--------------|--------------|------------|-------------------------|
| 補助金 | | | | | | |
| 財団運営費補助金 | 愛知県 | 0 | 11,740,000 | 11,740,000 | 0 | — |
| 推進事業費補助金 | 愛知県 | 0 | 4,310,000 | 4,310,000 | 0 | — |
| 財団運営費補助金 | 名古屋市 | 0 | 5,392,000 | 5,392,000 | 0 | — |
| 助成金 | | | | | | |
| 移植ネット助成金 | 日本臓器移植ネットワーク | 0 | 2,987,453 | 2,987,453 | 0 | — |
| | | 0 | 24,429,453 | 24,429,453 | 0 | — |

附 属 明 細 書

平成30年度（2018年度）
公益財団法人愛知腎臓財団

1 基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2 引当金の明細

(単位：円)

| 科 目 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | | 期末残高 |
|---------|-----------|-------|---------|-----|---------|
| | | | 目的使用 | その他 | |
| 退職給付引当金 | 1,761,750 | 0 | 981,901 | 0 | 779,849 |

財 産 目 録

平成 31 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金 額 | |
|---------|---------|--------------------------------|-----------------------------|---|----------------------|
| (流動資産) | 現金 | 手元保管 | 運転資金として | 0 | |
| | 普通預金 | 三菱 UFJ 銀行 愛知県庁出張所 | 運転資金として | 23,051,783 | |
| | 未収金 | 愛知県補助金 | 腎不全対策事業に供 する補助金として | 4,931,000 | |
| | | 名古屋市補助金 | | 660,000 | |
| | | 移植ネット助成金 | 都道府県支援事業等 に供する助成金とし て | 564,132 | |
| | 愛知县委託料 | CKD キャンペーン 事業に供する委託料 として | 476,000 | | |
| 流動資産合計 | | | | 29,682,915 | |
| (固定資産) | 基本財産 | 有価証券 | 野村証券 (なごやか市民債) | 公益目的保有財産で あり、運用益を公益 目的共用の財源とし ている。 | 50,000,000 |
| | | 定期預金 | | | 三菱 UFJ 銀行 愛知県庁出張所 |
| | 特定資産 | 退職給付引当 資産 定期預金 | 三菱 UFJ 銀行 愛知県庁出張所 | 退職給付を支払うた めの特定預金として | 779,849 |
| | その他固定資産 | 什器備品 | パソコン その他事務機器 | いずれも公益目的保 有財産として | 459,769 |
| 固定資産合計 | | | | 76,239,618 | |
| 資産合計 | | | | 105,922,533 | |

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 |
|---------|---------|--------------|--------------------|-------------|
| (流動負債) | 未払費用 | 2,3 月分通信運搬費等 | 電話代等 | 24,377 |
| | | 2,3 月分社会保険料 | 事業に係る社会保険料等の事業主負担分 | 462,352 |
| | 預り金 | 2,3 月分社会保険料 | 事業に係る社会保険料等の個人分 | 533,385 |
| 流動負債合計 | | | | 1,020,114 |
| (固定負債) | 退職給付引当金 | 職員に対するもの | 職員に対する退職金支払いに備えたもの | 779,849 |
| 固定負債合計 | | | | 779,849 |
| 負債合計 | | | | 1,799,963 |
| 正味財産 | | | | 104,122,570 |

Ⅲ 平成30年度 監査報告

公益財団法人 愛知腎臓財団

会 長 大島 伸一 殿

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告致します。

1 監査の方法及びその内容

私達は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人の事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの付属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適切に表示しているものと認めます。

令和元年5月10日

公益財団法人 愛知腎臓財団

監事 中北 智久 (印)

監事 伊東 重光 (印)